

議会報告会 報告書

彦根市議会議員 安澤 勝 様

市民産業建設常任委員会

委員長 上杉 正敏

開催日時	令和3年2月17日（水）10時公開
開催場所	彦根市議会 YouTube チャンネルにて配信 （旧木俣屋敷、開国記念館、玄宮園臨池閣で撮影）
出席議員	議 員 氏 名 上杉 正敏・和田 一繁・安澤 勝・矢吹 安子・中川 睦子 小川 隆史・長崎 任男・森野 克彦
参加者数	今回の議会報告会は、コロナ対策を考慮し会場での報告会をやめオンラインによる開催としたため、Y o u T u b e の視聴回数をもって参加者数とする。 総視聴件数：162回（4月26日時点）
内 容 （内容及び時間配分）	はじめに、上杉正敏委員長より、昨年開催したワークショップ形式による議会報告会に参加された市民の皆様との議論を受けて、「彦根城内における文化財の活用について」をテーマに、今回はコロナ禍ということで、動画配信による議会報告会となったことを紹介した。 今回の報告会では、彦根城内にある3つの文化財を紹介した。 旧木俣屋敷は、小川隆史議員・森野克彦議員が現在非公開になっている施設を一日も早く多くの方に見ていただくために、今抱える問題点を整理し議会として出来ることを発信した。 開国記念館は、安澤勝議員・長崎任男議員が現状の利用状況を説明し、入りやすい施設であることをアピールした。 玄宮園臨池閣は、矢吹安子議員・中川睦子議員が、玄宮楽々園と非公開となっている旧八景亭が抱える問題点を紹介した。 最後に、和田一繁副委員長より本日紹介した3つの文化財が抱える問題点について、彦根市議会として議論を重ね、整理し、行政に訴え、多くの市民の皆様や観光に来られる方々に少しでも多く役立つものにしていけるよう誓い今回の報告会とした。

開催を受けての 評価・考察	今回、彦根城内における文化財の活用について、3つの文化財（木俣屋敷、玄宮園臨池閣、開国記念館）に絞り各担当議員が現場の状況を確認し、抱えている課題や活用方法について、YouTubeにより配信させていただきました。まずは使われなくなっている建物の現状などについて、映像を通じて少しでも伝えられるような動画配信になったと思います。 文化財に関しては、修理を初め継続的な調査も必要であります。城内で休める場所としての利用や期間限定の特別公開など、民間事業者を含めた文化財の活用の際して選択の幅、検討の余地が広がったと思います。今後、市側と協議、検討しながら少しでも早い施設の公開、活用に向けて取り組んで参ります。 今回、コロナ禍による初のオンラインによる報告会の配信でした。ただ、再生回数を含めアンケートの回答など意見もなかったことについては、撮影すること、伝えることに重点を置きすぎたため、より多くの方々に視聴してもらう宣伝、告知などの広報活動に十分な対応が図れていなかったのが要因のひとつでもあると反省しています。 やはり事前の宣伝を含め、配信がスタートしてからも市議会、担当委員会として告知など積極的に広報活動を行っていかなくてはなりません。多くの方に見てもらう為にどうするのか、今後の課題として協議し、コロナ禍でも市民の皆様にとってわかりやすく、開かれた議会を目指して参ります。
--------------------------	--